

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●国分優作騎手がJRA通算200勝を達成

8月1日(土)の2回新潟3日・第9レースとして行われた麒麟山特別ではウインネプチューンが1着となり、同馬に騎乗した国分優作騎手(栗東・フリー)は、現役58人目となるJRA通算200勝(5675戦目)を達成しました。

●マチカネフクキタルが死亡

7月31日(金)、山梨県の小須田牧場に繋養されていたマチカネフクキタル(牡26歳)が死亡しました。同馬は1997年菊花賞(G I)を制するなどJRA通算22戦6勝の成績を残して2000年に引退・種牡馬入り。中山グランドジャンプ(J・G I)2着のリワードプレゼンなどを出し、種牡馬から引退後は公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル引退名馬繋養展示事業の助成対象馬として余生を送っていました。

●2020年度秋季競馬番組が決定

今年度の秋季競馬番組が発表されました。先に発表されていた通り、京都競馬場の整備工事に伴い、例年は4回阪神でスタートする秋競馬が2回中京に、また11月の5回京都が5回阪神に振り替えられることが大きな特徴で、これにより産経賞セントウルS、関西テレビ放送賞ローズS、神戸新聞杯などが中京競馬場で、エリザベス女王杯やマイルチャンピオンシップなどが阪神競馬場で実施されることとなります。このほか、富士SのG II昇格、2020ヤングジョッキーズシリーズファイナルラウンドの阪神競馬場での実施、キタサンブラックが顕彰馬に選定されたことを記念する競走「キタサンブラックメモリアル」の実施などが盛り込まれています。

●JRAが令和2年7月豪雨被災地への支援を実施

JRAは、令和2年7月豪雨(熊本豪雨)によって甚大な被害が発生した地域に対する支援を実施しました。熊本県に1000万円、熊本県八代市に100万円の支援金が送られています。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●MRO金賞(金沢)は地元のフジヤマブシ【各地の主要3歳重賞】

MRO金賞(7月28日、金沢、1900^円)は、出遅れて最後方からの競馬となった4番人気のフジヤマブシ(牡、父トビーズコーナー)が直線外から追い込み、先に抜け出した単勝1.8倍で断然人気の笠松からの遠征馬ニュータウンガールをゴール寸前で捉えました。

●マテラスカイらが参戦、8月10日のクラスターC(盛岡)

クラスターC(Jpn III、8月10日、盛岡、1200^円)は、逃げ争いが鍵もマテラスカイとヒロシゲゴールドが双璧、以下トップウイナー、59^{kg}がポイントもJpn I勝ち馬のブルドッグボス(浦和)、ショーム、アユツリオヤジの順に有力視されます。

●サマーチャンピオンはコパノキッキング対ヤマニンアンプリメ

サマーチャンピオン(Jpn III、8月12日、佐賀、1400^円)は、トップハンデ58.5^{kg}のコパノキッキングと、牝馬で56^{kg}のヤマニンアンプリメの実績馬同士の対決が見どころとなり、サヴィ、ヒラソール、メイショウテンスイが一角崩しを狙います。

●ブリーダーズゴールドCにはプリンシアコメータらが出走

ブリーダーズゴールドC(Jpn III、8月13日、門別、2000^円)は、前2年2着のプリンシアコメータ、約7か月ぶりのマドラステック、3歳馬レーヌブランシュ、上り馬シネマソングス、メモリーコウの5頭が拮抗しており、どの馬が勝っても不思議ではありません。※最新の開催情報は各主催者のホームページ等でご確認ください。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G1ナッソーS～ディアドラは連覇ならず7着

7月30日にイギリスのグッドウッド競馬場で行われたG1ナッソーS(3歳上牝、芝1980^m)を制したのはアイルランドから遠征したディーパインパクト産駒のファンシーブルー(3歳、D. オブライエン厩舎)。R. ムーア騎手を背に2番手追走から直線で抜け出しました。海外長期遠征中のディアドラ(6歳、栗東・橋田満厩舎)は3番手につきましたが、直線で伸びを欠いて7着。連覇はなりませんでしたが、ファンシーブルーはこれで7月5日の前走G1仏オークス(芝2100^m)に続くG1連勝です。

●G1ホイットニーS～インプロバブルがG1連勝

米国ニューヨーク州のサラトガ競馬場で8月1日に行われたG1ホイットニーS(4歳上、ダート1800^m)は、I. オルティス Jr. 騎手が手綱を取ったインプロバブル(牡4歳、父シティジップ、B. パファート厩舎)が先行策から早めに先頭に立って優勝。6月のG1ハリウッドゴールドC(ダート2000^m)に続く連勝で3つ目のG1タイトルを手に入れました。